

ロンドン、2020年3月5日

中国・宝山鋼鉄梅山製鉄所向けリキロボシステム2台が稼働を開始、湛江製鉄所向け同システム1台を新規受注

- 梅山製鉄所の連続鋳造機向け「リキロボ (LiquiRob)」システム2台が稼働開始
- 試運転は4~5日の短期間で完了
- 湛江製鉄所向けリキロボシステム1台を新規に受注
- 宝山鋼鉄の製鉄所で稼働するプライメタルズテクノロジーズのロボットシステムは合計5台に

プライメタルズテクノロジーズ (Primetals Technologies) は、中国鉄鋼メーカーの宝山鋼鉄股份有限公司 (以下、宝山鋼鉄) 梅山製鉄所に向け「リキロボ (LiquiRob)」システム2台を納入し、その稼働が開始されました。試運転に要した期間は4~5日の短期間でした。さらに当社は、同社の湛江製鉄所向けにリキロボシステム1台を新たに受注し、これにより宝山鋼鉄の製鉄所で稼働するリキロボシステムは合計5台になります。

当社は、2018年に宝山鋼鉄上海製鉄所の連続鋳造機 (CCM3) 向けにリキロボシステム2台を納入しており、その試運転および稼働の成功を受け、同社は梅山製鉄所向けにさらに2台のリキロボシステムを発注しました。このプロジェクトの2台のロボットは、酸素ランスがシュラウドで覆われた Safe Opening System (SOS) によってシュラウド操作を行います。2基の連続鋳造機にそれぞれ設置されたこのシステムは、タンディッシュでの温度測定、O2濃度測定、鋼のサンプリングに加え、酸素ランシングとタンディッシュでの粉末処理にも使用されます。

梅山製鉄所では、現在、CCM4およびCCM3鋳造機でリキロボシステムが稼働しています。CCM4に設置された1台目のリキロボは、5日間という短期の停止期間で試運転を終え、シュラウド操作 (レードルに対するシュラウドの取り付けおよび取り外し) とタンディッシュ測定を開始しました。その1週間後、CCM3に設置されたもう1台のリキロボシステムについても、4日間の停止期間で、稼働が開始

されました。宝山鋼鉄は、上海製鉄所と梅山製鉄所におけるリキロボシステムの成果を受けて、新たに湛江製鉄所の CCM3 用にも同社 5 台目となるロボットシステムを追加発注しました。

当社は、鉄鋼生産の過酷な環境下における労働安全性の改善と測定品質の向上を目的として、リキロボシステムを開発しました。現在、世界各国で 31 台のリキロボシステムが稼働しており、そのうち 21 台が連続鋳造機用です。

宝山鋼鉄は、新たに発足した世界 2 位の鉄鋼メーカーである宝鋼集团有限公司（China Baowu Steel Group Corp Ltd）の一員で、7 千万トンの生産能力を誇り、中国国内および国際市場向けに高品質な鉄鋼製品を生産しています。

LiquiRob はプライメタルズテクノロジーズの登録商標です。



宝山鋼鉄梅山製鉄所の CCM4 に設置されたリキロボシステム（シュラウドの取り外し中）

他言語（英語・ドイツ語・中国語・ポルトガル語・ロシア語）による（プレスリリース及び資料は、以下の URL よりご覧になれます。 www.primetals.com/press/

報道関係お問い合わせ先:

プライメタルズ テクノロジーズ ジャパン株式会社 社長室（広報担当：山下）
〒733-8553 広島市西区観音新町四丁目 6-22 三菱重工業（株）広島製作所内
電話 082-291-2181

プライメタルズ テクノロジーズ 公式ツイッター: twitter.com/primetals

プライメタルズ テクノロジーズ (Primetals Technologies, Limited)は本社を英国・ロンドンに置き、金属鉄鋼産業におけるエンジニアリング、プラント建設、およびライフサイクルサービスの提供を行うパイオニアかつ世界的リーダーです。当社は電機、オートメーション、デジタルライゼーション、及び環境の総合ソリューションを含めた技術、製品、サービスの一式を提供しており、原材料から完成品まで鉄鋼のあらゆる分野を網羅するだけでなく、非鉄分野でも最新の圧延ソリューションをお届けします。当社は三菱重工およびパートナーの出資によるグループ会社で、従業員数は全世界で約 7,000 人です。詳しくは、下記 URL より当社公式ウェブサイトをご覧ください。

公式ウェブサイト: <https://www.primetals.com/jp>